

研修の進め方

キャリア教育 演習①「自分の“得意”を見つけよう！」

○手法：「名刺交換ゲーム」

【研修のねらい】

- キャリア教育に対する職員間の意識について交流し、共有をはかる。
- ゲームを通して職業観を豊かにし、子どもの感性を育てるための見通しをもつ。

【研修の準備】

- 1 時間の設定 … 20～30分程度
- 2 場所の設定 … 会議室、普通教室（動き回れるスペースがあるとよい）
- 3 準備する物 … ①キャリア教育に関する資料
②名刺カード（名刺サイズの用紙を一人3枚程度用意）
③演習用ワークシート
④プレゼン設備（スクリーン・プロジェクター・パソコン 等）
※④は、必要に応じて準備する
- 4 事前の課題 … 特になし
- 5 各自持ち物 … 筆記用具

【研修の進行計画】

時間 (目安)	演習内容	必要なもの
5分	(1)「キャリア教育」とは何か、考える ・資料を元に、キャリア教育とは何か考え、意見交換をして、イメージを共有する。 ・子どもたちが、自分が“得意”なことは何かを自覚することが大切であることを押さえる。 ○キャリア教育に対する職員間の意識が整っていれば割愛することも可能。	・「キャリア教育」に関する資料 ・ワークシート ・筆記用具
10分	(2)「名刺交換ゲーム」をする ①ゲームの進め方を確認する ②ゲームの準備をする（個人活動） ③ゲームで交流する（ペア活動） ○時間に余裕があれば、ペアを変えて複数のメンバーで交流をすることも可能。	・名刺カード ・筆記用具 ・プレゼン ・ペアリング
5分	(3)クラスでの実践方法を考える ・「ねらい」を明確にする ・いつ、どこで、どのように実施するか考える。 ○「ねらい」が違えば、名刺に書く内容や交流の方法が変わることを押さえるとよい。	・ワークシート ・筆記用具
5分	(4)演習を振り返る ・新たに発見したことや今後の展望について意見交換をする。 ○短時間でも、この振り返りは必ず行い、演習で学んだことを意識することが重要。	